

# 教育ながの

ー長野県教育委員会メールマガジンー

第 605 号  
平成 25 年 4 月 19 日



しあわせ信州

## 1. ひろば

「信頼」こそが教育の原点

教育委員長 櫻井 久江

## 2. 特集

平成25年度長野県教育委員会基本方針について

教育総務課

## 3. 今、学校では

・『身体みがき』で筋力アップ・元気な一日！

上田市立西小学校

## 4. ご存知ですか

「信州赤ひげ塾」について

教学指導課

## 5. イベント情報・お知らせ

## 6. あとがき

### 時

代とともに様々なことが変化・多様化していますが、「信頼」が教育の根幹であることは変わりません。教育に対する課題が山積している今こそ、この原点に立ち返り考えねばならないと思っています。

### 子

どもにとって、親と教師との間に信頼関係が築かれているかどうかは、特に大切なことです。家庭では、学校の方針や願いを理解し、教師と連携して信頼のもとに子どもを学校に預けていますか。また、学校は、家庭におけるその子の姿を知っているでしょうか。家庭も学校も、思いを同じくしていくことが大切です。教師を取り巻く環境は年々大変になっていて、できればこそ、学校と家庭が協力して地道に努力していかなければなりません。

### ま

た、学校は、安心安全であることはもちろん、楽しい場であるべきです。そのためには、子どもを中心として、学校、親、社会、近所の人々、さらには教育委員会や文部科学省など、それぞれが責任を持ち役割を果たしていくことが重要です。これからの時代は、皆が力を合わせて、「自分のことは自分で決めていける」、へこたれない、気骨のある子を育てていくことが大切だと思っています。

### 私

が自らの子育てを省みて思うのは、子どもを信じ、穏やかに対処することの大切さです。子どもの話を聴き、信じて待つことの大切さを改めて思います。教育の怖いところは、すぐに結果の出ないことかもしれない。時間がかかっても、未来を託す子どもたちが「自分の人生を決めるのは自分」と前を向いて答えられる人間に育つよう、私たちが子どもたちを信じていかなければならないと思っています。



# 特集

平成25年度

長野県教育委員会基本方針について

教育総務課

## 本

年度から第2次長野県教育振興基本計画が始まります。この計画は長期的な長野県教育の方向性と、今後5年間の政策推進の基本目標を掲げたものですが、それぞれの年度で取り組むことを基本方針として定めています。今回はこの「平成25年度長野県教育委員会基本方針」について特集します。

◆第2次長野県教育振興基本計画はこちら

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyouiku/kyousumu/keikaku/>

平成25年度は次の施策を重点的に実施します。

### ◆重点施策1…学力・体力の向上

◇学力・体力の向上については、平成23年度以降、長野県の教育行政の最重要課題に位置付け積極的に施策を実施してきた結果、一定の成果が現れてきました。しかし、学力に関しては基礎的・基本的な知識・技能を活用する力に課題が見られることや、体力面では特に女子の体力・運動能力が低いことや運動をする子どもとしない子どもとの二極化の課題などがあるため、引き続き重点的に施策を実施します。

### ◆重点施策2…いじめ・不登校対策

◇本県における不登校は、減少傾向にあるものの依然として多いのが実態です。また、いじめ問題への対応は全国規模で喫緊の課題にもなっており、いじめや不登校の未然防止とともに支援を必要とする児童生徒を切れ目なく支援する体制や相談体制を充実する必要があります。悩みを抱える児童生徒を支援する施策を重点的に実施します。

### ◆重点施策3…特別支援教育の充実

◇発達障害のある児童生徒の増加や、特別支援学校の過密化が喫緊の課題となる中で、長野県特別支援教育推進計画で示した基本理念や施策推進の方向に基づき、小・中・高等学校における「インクルーシブ教育システム※」の構築や特別支援学校の今後のあり方検討など、重点的に施策を実施します。

※インクルーシブ教育システム…障害者が精神的・身体的な能力等を可能な最大限まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害の無い者が共に学ぶ仕組みのこと。

### ◆重点施策4…教員の資質能力向上

◇度重なる教員による不祥事の発生によって傷ついた長野県の教育に対する信頼を取り戻し、質の高い教育を子どもたちに提供するため、「教員の資質向上・教育制度あり方検討会議」からの提言を踏まえ、スピード感を持って、教員の採用・人事、評価、研修に係る仕組みの改善を進めるとともに、教員の指導力を高める施策を重点的に実施します。

### ◆重点施策5…多様な公立学校のかたちづくり

◇急速な子ども数の減少が見込まれる中で、地域の実情に適合した多様な小・中学校のあり方を市町村とともに検討し、新たな学校づくりの方向性を示す必要があります。また、県立高校については学校統合等を進めるとともに、平成30年以降を見すえた検

討を進める必要があり、これらの施策を重点的に実施します。

◆各施策の具体的な取組や、5年間の計画での位置づけ箇所などはこちらからご覧いただけます。

◆平成25年度長野県教育委員会基本方針（

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kenkyoi/jouhou/gyousei/houshin.htm>

■お問い合わせ

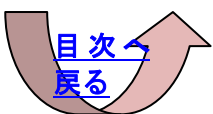
教育総務課 企画係

TEL : 026-235-7423

FAX : 026-235-7487

e-mail:

[kyoiku@pref.nagano.lg.jp](mailto:kyoiku@pref.nagano.lg.jp)



# 今、学校では

『身体みがき』で、筋力アップ・元気な一日！

上田市立西小学校

## 西

小学校では、毎朝「歯をみがくように身体をみがく」ことをめざし、始業直後の1分間、全校で簡単な筋力アップ運動を行っています。この取り組みは、体力低下や外での遊びの減少等の問題が社会で取り上げられた頃、その改善や心身の健康保持を願って始めました。

毎年、講師に佐久平整形外科クリニックの中村崇先生をお招きし、日常的な体力作りや、西小の体力テストで落ち込んでいる部分を補う体操を教えてくださいました。

昨年度は、家庭でも「身体みがき」ができるようにと、土曜参観日に全学年にご指導いただき、保護者向けの講演も行っていただきました。多くの保護者と児童が一緒に楽しく体を動かすことができ、親子のコミュニケーションも図れました。

土曜参観日の授業の様子です。保護者の方も参加し、子どもと一緒に楽しく運動に取り組みました。家でもやってみたい、という声が多く聞かれました。



## 身

身体みがきタイムでは、あらかじめビデオ録画した運動委員会の児童の実演がTV放送で流れ、全校児童が各教室でテレビを見ながら同じ運動を行います。わずか1分間でも、毎朝継続する成果は大きく、1年後には自分でも筋力アップを感じる程になります。また、朝の運動は、体を目覚めさせる効果もあり、1時間目の授業から活発に学習活動に取り組める児童が多くなりました。最近では、理学療法士のお兄さん方がボランティアで教室に入り、背筋を伸ばす姿勢を指導して下さったり、身体づくりに係わる相談に応じて下さったりして、児童の身体への興味・関心はさらに高まっています。







理学療法士の方が教室で一人ひとり姿勢のご指導をしてくださいました。背筋をピンと立て、1時間目の授業に入ります。

の4月からは、始業直後の10分間を「身体  
みがき」「声みがき（表現活動）」「頭みが  
き（ドリル学習）」の3つを合わせた「みが  
きタイム」とし、1日の全身のウォーミングアップ  
タイムとしています。1年後に頭や身体にどの  
ような成果が表れるか、今から楽しみです。  
「身体みがき」が毎日の習慣となり、一生健康  
に過ごすことができるよう、これからも全校で取  
組を継続していきたいと思っております。



学級での朝の「身体みがき」の様子です。毎朝1分間の簡単な運動で「筋力アップ」と「体を目覚めさせる」効果を期待して継続しています。



6年生は中学入学を前に、学年全体で指導を受けました。運動を継続し、姿勢の良い中学生になりたいです。



■お問い合わせ

上田西小学校

〒386-0027

上田市常磐城五丁目1番53号

TEL：0268-22-0419

FAX：0268-22-3192

メール：

[nisisho@city.ueda.nagano.jp](mailto:nisisho@city.ueda.nagano.jp)



## 「信州赤ひげ塾」について

### 教学指導課

「信州赤ひげ塾」は、将来医師となることを目指し、医学部への進学を志望する高校生（主に2年生）を対象として、平成23年度から1泊2日の日程で長野県総合教育センターを会場に、24年度は10月7・8日に開講しました。

◆「信州赤ひげ塾」の目的は…？

- 1 医学の課題と医療倫理などについて理解を深めるとともに、勤労観・職業観を養う。
- 2 同じ道を志す高校生が、ともに学び、医学生を交えて語り合うことで、意識の高揚を図る。

◆どのような内容なのでしょう…？

#### 【1日目】

- ・英語・数学の授業（予備校講師による）
- ・自己紹介を中心とした交流（夕食後）

#### 【2日目】

- ・医学に関する講義（信州大学医学部准教授）「医療の進歩の光と影」（平成24年度）
- ・医学生による講義（信州大学の医学生3人）「医学部について」
- ・受験や大学の講義・実習、クラブ、アルバイトなど大学生活について
- ・グループ討論（医学生5人参加）



↑ 3人の医学生に受験や大学生活について、パワーポイントを使い、わかりやすく説明していただきました。

1日目は、東京から予備校の講師をお招きし、難問に取り組みました。現在の自分の実力を知るとともに、目標達成のためには、より一層の努力が必要であることを知る機会になったようです。夕食後は自己紹介とともに、医学部の志望動機についても語ってもらいました。同じ夢をもつ高校生の話を聞いて刺激を受けるとともに、このあたりから、参加者間での交流も深まってきました。

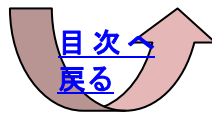
2日目は、信州大学医学部地域医療推進学講座の中澤先生に全面的にご協力いただき、午前は講義、午後はグループ討論を行いました。参加した高校生にとっては、大学医学部の先生、医学生の皆さんとさまざまな形で触れ合う貴重な機会となりました。



↑ 2日目のグループ討論の様子です。医学生に不安なことやわからないことを聞き、熱心に耳を傾けていました。

中澤先生は、大変わかりやすく医療の課題について語ってくださいました。医学生の皆さんは、にこやかに、丁寧に、そして親身になって高校生に接してくださいました。参加者の4割が、「自分のやる気を向上させる」ことを期待して参加し、8割が「大変よかった」とアンケートに答えるなど大変満足度の高い企画となったのは、こんなところに要因があるのかもしれない。

■ お問い合わせ  
教学指導課 高校教育指導係  
TEL : 026-235-7435  
FAX : 026-235-7495  
e-mail :  
kyogaku@pref.nagano.lg.jp



◆ アンケートの感想から…

- ・ 英語、数学の6コマの講義、全然長く感じず、あつという間の時間を過ごすことができた。
- ・ 医療の進歩とともに、医療費や保険などの面でさまざまな問題が深刻化していることがわかった。
- ・ 自分の思い込みだけで今まで勉強してきたが、受験までに自分がしなくてはならないことがよくわかった。
- ・ 年齢の近い大学生の視点からの考え方が聞けたり、少人数だったので、相談できずにいたことを気軽に聞くことができた。



# イベント情報・お知らせ

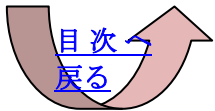
## イベント・募集

### ◆生涯学習推進センターより

5月から6月までに開催する研修講座のご案内をいたします。詳細については、当センターのホームページ (<http://www.nagano-c.ed.jp/shogai/>) をご覧ください。皆様の参加をお待ちしております。

タイトル	日時	実習・講座	講師
天体観測講座 「春のスターウォッチング～土星と春の星座を見よう～」	5月15日(水) ～17日(金) のうちの条件のよい日1日 19:00～20:30	実習:50cm大望遠鏡・8cm天体望遠鏡による 土星等の観測	・総合教育センター専門主事 ・天体観測サポーター
生涯学習推進講座 「今変わる生涯学習・社会教育」	5月27日(月) 9:40～16:00	講義:「社会教育の新しい出発と役割」 パネルディスカッション	白戸 洋 松本大学総合経営学部教授
家庭・幼児教育講座 「不登校の理解と支援」	6月6日(木) 13:00～16:00	講義:「不登校の理解と支援」	小澤 美代子 さくら教育研究所所長 元千葉大学教授
家庭・幼児教育講座 「夢が広がるパネルシアターの世界」	6月20日(木) 9:40～16:00	実習「夢を育むパネルシアターづくり」	古宇田 亮順 パネルシアター創案者
生涯学習推進者実践講座【5回連続講座】 ①	6月24日(月) 10:00～16:00	講義:「地域づくりをどうするか」・情報交換	白戸 洋 松本大学総合経営学部教授

※受講は無料です  
※当センターにおいて開催します。



### ■お問い合わせ

長野県生涯学習推進センター

〒399-0711

長野県塩尻市片丘南唐沢 6342-4

Tel : 0263-53-8822

Fax : 0263-53-8825

e-mail : shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp

◆**県立歴史館より**

●**長野県立歴史館** ゴールデンウィークこどもの日企画「歴史館でこどもの日」

5月5日こどもの日に「歴史館でこどもの日」を以下のとおり開催します。  
この機会にぜひお出かけください。

◆ **会場** 県立歴史館

◆ **日程** 5月5日(日)

◆ **時間** 午前10時から午後3時まで

◆ **内容**  
1 勾玉(まがたま)作り(材料費100円が必要です)  
2 本物の縄文土器を手で持とう

◆ **観覧料**

区 分 常設展(速報展共通)

大 人 300円(200円)

大 学 生 150円(100円)

※( )は20名以上の団体

以下の方は無料です。

- 平日、学校の教育活動として観覧する県内の小・中・高校の児童・生徒
- 身体障害者手帳などの交付を受けている方とその介護者
- 土・日曜、祝日及び振替休日に観覧する小・中・高・特別支援学校の児童・生徒

ホームページ <http://www.npmh.net/>

■お問い合わせ

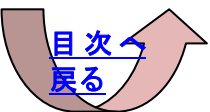
県立歴史館 総合情報課

〒387-0007 千曲市屋代 260-6

TEL 026-274-2000

FAX 026-274-3996

E-mail [rekishikan@pref.nagano.lg.jp](mailto:rekishikan@pref.nagano.lg.jp)



● 放送大学で学んでみませんか！

↳平成25年10月入学生募集↳

放送大学では、平成25年度第2学期（10月入学）の学生を募集しています。

放送大学は、テレビなどの放送を利用して学習する通信制の大学で、放送大学の科目を利用して「教員免許状」の取得が可能です。

また、教育における最新情報や専門分野等のリカレント教育に資する科目も数多く開設しています。

詳しい資料をお送りいたします（資料の請求・無料）。お気軽にお問い合わせください。

◇募集期間

平成25年6月15日（土）（インターネット出願は6月1日）↳

平成25年8月31日（土）

◇授業開始

平成25年10月1日（火）

● 放送大学『学校図書館司書教諭講習』受講生募集について

放送大学はテレビとラジオで学習する通信制大学です。

現職教員のみならず、日々の教務と両立させながら受講できます。

なお、全科目についてインターネット配信での視聴が可能となりました。

放送大学では、学校図書館司書教諭の資格を取得できる『学校図書館司書教諭講習』の受講生を募集します。

◇講習（放送授業）日時

平成25年7月22日（月）↳8月7日（水）

◇出願票提出期間

平成25年5月1日（水）↳5月31日（金）

放送大学ホームページ

<http://www.ouj.ac.jp>

■お問い合わせ

放送大学長野学習センター

〒392-0004

諏訪市諏訪1-6-1 スワプラザビル4階

TEL 0266-58-2332

FAX 0266 (57) 1135

（月曜日・祝日休み）



## あしがき

メールマガジン5月号をお送りします。

ついに新年度が幕を開けました！

今年度、このメールマガジン「教育ながの」の担当に、新規メンバーが加わりました。

私事ではありますが、この4月から初めて教育委員会にて勤務をしております、日々勉強の毎日です。

今後とも、皆様により良い情報をお届けできるよう、努力してまいりますので、どうぞよろしく願いいたします！（か）

- 平成25年度教職員人事異動（第2次）を掲載しました
- 平成25年度教職員人事異動（第3次）を掲載しました
- 平成25年度長野県教育委員会基本方針を掲載しました
- 第957回長野県教育委員会定例会を開催しました
- 第958回長野県教育委員会定例会を開催しました

